

新年
特集号

自治労福島

自治労福島県本部機関紙

E-mail:nikaido@jichiro-fukushima.or.jp

第791号

2018年(平成30年)

1月5日

福島市荒町1-21

自治労福島県本部

発行人志賀一幸

家庭版

機関紙は読んだら家庭へ

謹賀新年



WINTER AUTUMN SUMMER SPRING AUTUMN SPRING WINTER SUMMER AUTUMN SPRING WINTER

2018年新年を迎えて

あけましておめでとうございます。新年にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。組合員とご家族の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は福島県本部に対し、多大なご協力を頂き誠にありがとうございました。心から感謝を申し上げます。

さて、昨年9月28日、安倍首相は森友・加計問題疑惑の追及回避、国会軽視、国民を愚るう等、民主主義を真っ向否定し臨時国会開催の日に衆議院を解散しました。しかし、迎え撃つ野党の「安倍一強政治の打倒」「改憲勢力の三分の一阻止」の思惑は対決構図が崩れ、大勝を許すことになり憲法改正論議を加速させる結果になりました。今回の中間改憲案は、違憲の「戦争法」を合憲化し、「自衛隊」を明文化することにより戦争への道をさらにつけることになるのは明らかです。今後は、憲法改正反対の世論を作り出し、同時に改憲を否決できる体制づくりを多くの仲間とともに構築しなければなりません。

また、職場における総労働時間の短縮は喫緊の課題です。東日本大震災・原発事故から7年目を迎えたが、自治体の早期復興・創生、行政機能回復のため、より一層意欲を持つて働く職場環境の改善をめざさなければなりません。そのためには、長時間労働の是正、適正な人員確保、そして賃金労働条件の向上が必要不可欠です。

県本部は、2018春闘を民間の仲間と共にたたかい、確定期、各首長選挙、諸課題の前進のため、あらゆる取り組みを実施する決意です。組合員のみなさんのさらなる結集と昨年以上のご支援をお願いし年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



自治労福島県本部
中央執行委員長
志賀 一幸

2018年
年頭のごあいさつ

新年のご挨拶

組合員のみなさん、新年あけましておめでとうござります。私は、「あいはらくみこ」さんの後継として、2019年7月に実施される参議院選挙全国比例区の自治労組織内候補予定者となりました「岸まきこ」と申します。



第25回参議院議員選挙 自治労組織内候補予定者

問題として、「憲法改正」の動きが顕在化することが危惧されるため、政権の暴走を食い止めなくてはなりません。

私は、自治労の代表として、「公共サービスの現場に合った政策の実現」と「組合員の暮らしを守る」ため、自治労の議席を何としても守り、みなさんの声を国政に届けたいと思います。

新潟大会で決定いただいたからすでに4ヶ月が経過し、2019年7月まであと1年半となりました。各県本部・単組にお伺いする機会が増えると思います。私の思い、名前を1人でも多くの組合員、家族へ伝え、みなさんのお力を自治労に集めてください。ご意見・ご要望をお寄せいただけ、「岸まきこ」を育てていただけると幸いです。

ともに頑張りましょう！



新春対談

医療評議会にしたいと考えています。③については、まず、医療職場特に診療所からの各種セミナー・集会への参加と、保健部門職場からの幹事会参加を活発にします。次に、幹事会を原則毎月とし、県内各地の職場オルグをかねて各施設で開催したいと考えています。最後に、組織強化についてです。最近全く活動がないようと思われる公立小野町地区総合病院組合の活性化、公立藤田総合病院の組織化について検討したいと思います。

引き続いでのご支援をお願いします。

です。総務省が地方公営企業の経営状況を公表し、「あり方検討会」を発足させ、「公営による事業基盤悪化を「見える化」するとともに、一向に進まない公設民営を進めめるため「改正水道法」を法案化しようとしています。これらに対し、公営企業評議会では全国の動向を注視しながら情報を共有し、それぞれの単組における、施設更新、外部委託等について意見交換を行いました。施設の老朽化、耐震補強が急務であるなか業務量増加に伴う人員補充がなく、結果外部委託が増え、技術継承ができない現状があります。また、使用水量減により将来料金値上げが必要となります。料金据え置きあるいは値下げを公約として首長が政争の具としている限り、広域化及びPFIを導入しても正常な水道事業運営は難しい現状にあります。そこで必要となるのは、

A black and white portrait of a middle-aged man with short, light-colored hair. He is wearing a dark, ribbed turtleneck sweater. His gaze is directed downwards and to his left, suggesting he is reading or looking at something out of frame. The background is plain and light-colored.

公営企業評議会
高松 宏行 議長

出身単組：県職連合
職 場：企業局いわき事業所
組合略歴：県職連合企業局
職員労働組合書記長、県本部公営企業評議会事務局長

現状から、幹事の選出もままならない状況にあります。選出に際しては、県本部・総支部にご協力をいただきたいと思います。

志賀委員長 加盟単組の状況から幹事の選出もままならないとう状況を理解しました。引き続き本部として支援していきたいと思います。次に、公共民間評議会から願いします。

石田議長 まず①ですが、地連や本部の会議に積極的に参ってきた結果、他県の実情や取り組みを聞くことができ、多くの人と

なてたいたい県県況況の組組加加、おおいい長議長遠藤

いました。続いて、社会福祉評議会から、お願いします。

全国保育集会を始め、地連総会などに参加し、意見交換ができました。保育士不足と、子ども園への移行に対する不安が主な話題でした。また保育所職場は、地域によって格差があることが分かりました。

次に②ですが、社会福祉の業務にあたる職場において、今何が問題となつているのか等、現状を十分に把握したいと思います。また、保育士として、園児たちのためにも人員確

社会福祉評議会
遠藤・陽子 議長

出身単組：須賀川市職労
職 場：市立長沼保育所
組合略歴：市職労女性部役員（数回）、社福評幹事（1回）

公共民間評議會
石田 順子 議長

出身単組：国保連労組
職 場：福島県国民健康
保険団体联合会
組合略歴：公共民間評議会
議長（2017-）



書記會議
今野智香子 議長

出身単組：福島市職労
職 場：福島市職労
組合略歴：1998年書記とし
て入職、主に当組合財政担当



公營企業評議會
高松 宏行 議長

出身単組：県職連合
職 場：企業局いわき事業所
組合略歴：県職連合企業局職員労働組合書記長、県本部公党企業評議会事務局長



社会福祉評議会
遠藤 陽子 議長

出身単組：須賀川市職労
職場：市立長沼保育所
組合略歴：市職労女性部役員（数回）、社福評幹事（1回）

